

平成 23 年度横浜市事業評価会議の結果について

公募市民、有識者、市議員が構成員となり、横浜市の事業のあり方を議論する『横浜市事業評価会議』が、10月29日（土）に横浜市開港記念会館で開催され、無事終了いたしました。会議の傍聴者に対するアンケート結果では、この取組に対し、比較的肯定的なご意見もいただいております。

なお、各事業の方向性については、会議でいただいたご意見を踏まえ、24年度予算編成等の中で、検討・判断していきます。

1 会議での傍聴者数

105名

2 インターネットのアクセス件数（速報値）

同時アクセス数 約50～110件

3 傍聴者アンケート結果

（1）今回の「横浜市事業評価会議」の取組はどうか？

①有意義だと思う 15 ②課題もあるが一定程度評価する 22 ③有意義と思わない等 7
⇒①②合わせて 37 (84%)

（2）会議の構成メンバーについて、どうか？

①今回の構成でよい（市民、有識者、市議員） 30 (71%)
②市民と有識者で構成するのがよい 2 (5%)
③その他 10 (24%)（市民の数をもっと増やすべきなど）

（3）テーマとなった対象事業についてどのような感想か？

①良かった 19 ②普通 15 ③良くなかった 2 ④わからない 3
⇒①②合わせて 34 (87%)

（4）今回はインターネット中継をしていますが、こうした取組についてどうか？

①公開することは良い、さらに進めるべき 37 (95%)
②インターネットの使用までする必要はない、傍聴で十分である等 2 (5%)

（5）今回の会議は事業仕分けと異なり、一定の取りまとめは行いますが、その場で廃止、縮減といった結論を出さないことにしています。その点についてどうか？

①建設的な意見も引き出されるので良い 25 (64%)
②その場で一定の結論を出すべきだ 7 (18%) ③わからない・その他 7 (18%)

なお、取りまとめ結果、議事録、録画中継画像については、今後、本市ホームページで公表します。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/sigoto/jigyohyoka/>

お問い合わせ先

総務局しごと改革推進課長 本田 和彦 TEL 045-671-2112